

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 7 年 2 月 12 日(2025.2.12)

【公開番号】特開 2024-170466(P2024-170466A)

【公開日】令和 6 年 12 月 10 日(2024.12.10)

【年通号数】公開公報(特許)2024-231

【出願番号】特願 2024-147372(P2024-147372)

【国際特許分類】

C 0 7 K 16/28(2006.01)

10

C 0 7 K 16/46(2006.01)

C 0 7 K 19/00(2006.01)

C 0 7 K 14/705(2006.01)

C 0 7 K 14/725(2006.01)

C 1 2 N 15/13(2006.01)

C 1 2 N 15/63(2006.01)

C 1 2 N 1/15(2006.01)

C 1 2 N 1/19(2006.01)

C 1 2 N 1/21(2006.01)

C 1 2 N 5/10(2006.01)

20

A 6 1 P 35/00(2006.01)

A 6 1 P 37/04(2006.01)

A 6 1 P 43/00(2006.01)

A 6 1 K 39/395(2006.01)

A 6 1 K 35/76(2015.01)

A 6 1 K 35/12(2015.01)

A 6 1 P 35/02(2006.01)

A 6 1 P 35/04(2006.01)

A 6 1 K 45/00(2006.01)

A 6 1 K 35/17(2025.01)

30

A 6 1 K 48/00(2006.01)

【F I】

C 0 7 K 16/28

C 0 7 K 16/46 Z N A

C 0 7 K 19/00

C 0 7 K 14/705

C 0 7 K 14/725

C 1 2 N 15/13

C 1 2 N 15/63 Z

C 1 2 N 1/15

40

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/10

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 37/04

A 6 1 P 43/00 1 0 5

A 6 1 P 43/00 1 0 7

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 K 39/395 E

50

A 6 1 K 39/395 T
A 6 1 K 35/76
A 6 1 K 35/12
A 6 1 P 35/02
A 6 1 P 35/04
A 6 1 P 43/00 1 2 1
A 6 1 K 45/00
A 6 1 K 35/17
A 6 1 K 48/00
C 0 7 K 16/46

10

【手続補正書】

【提出日】令和7年1月31日(2025.1.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

20

ヒトCCR8に特異的に結合する抗体またはその抗原結合部分を含む、腫瘍を有する対象を治療する方法における使用のための医薬組成物であって、前記抗体またはその抗原結合部分が、配列番号41に記載されているアミノ酸配列を含むVH鎖および配列番号43に記載されているアミノ酸配列を含むVL鎖を含み、

前記方法が、前記抗体またはその抗原結合部分を前記対象に投与することを含み、
前記抗体またはその抗原結合部分が、脱フコシル化されている、医薬組成物。

【請求項2】

前記抗体またはその抗原結合部分が、IgG1Fcドメインを含む、請求項1に記載の使用のための医薬組成物。

【請求項3】

30

前記抗体またはその抗原結合部分が、免疫複合体の一部として投与されることを特徴とする、請求項1に記載の使用のための医薬組成物。

【請求項4】

前記免疫複合体が、抗体薬物複合体である、請求項3に記載の使用のための医薬組成物。

【請求項5】

前記抗体またはその抗原結合部分が、キメラ抗原受容体(CAR)の一部として投与されることを特徴とする、請求項1に記載の使用のための医薬組成物。

【請求項6】

前記抗体またはその抗原結合部分が、T細胞受容体(TCR)の一部として投与されることを特徴とする、請求項1に記載の使用のための医薬組成物。

40

【請求項7】

前記方法が、追加の抗癌剤を投与することをさらに含む、請求項1に記載の使用のための医薬組成物。

【請求項8】

前記追加の抗癌剤が、小分子、ポリペプチド、放射線療法、手術、またはこれらの組み合わせである、請求項7に記載の使用のための医薬組成物。

【請求項9】

前記追加の抗癌剤が、化学療法を含む、請求項7に記載の使用のための医薬組成物。

【請求項10】

前記化学療法が、白金ベースの化学療法を含む、請求項9に記載の使用のための医薬組

50

成物。

【請求項 1 1】

前記追加の抗癌剤が、PD - 1 アントゴニスト、PD - L 1 阻害剤、TIM - 3 阻害剤、LAG - 3 阻害剤、TIGIT 阻害剤、CD 1 1 2 R 阻害剤、TAM 阻害剤、STING アゴニスト、4 - 1 BB アゴニスト、CCL 2 2 阻害剤、NK 細胞活性化を誘導する薬剤、またはこれらの組み合わせを含む、請求項 7 に記載の使用のための医薬組成物。

【請求項 1 2】

前記追加の抗癌剤が、PD - 1 アントゴニストを含む、請求項 7 に記載の使用のための医薬組成物。

【請求項 1 3】

前記 PD - 1 アントゴニストが、PDR 0 0 1、ニボルマブ、ペムブロリズマブ、ピジリズマブ、MED I 0 6 8 0、REGN 2 8 1 0、TSR - 0 4 2、PF - 0 6 8 0 1 5 9 1、および AMP - 2 2 4 からなる群から選択される、請求項 1 2 に記載の使用のための医薬組成物。

【請求項 1 4】

前記追加の抗癌剤が、PD - L 1 阻害剤を含む、請求項 8 に記載の使用のための医薬組成物。

【請求項 1 5】

前記 PD - L 1 阻害剤が、FAZ 0 5 3、アテゾリズマブ、アベルマブ、デュルバルマブ、および BMS - 9 3 6 5 5 9 からなる群から選択される、請求項 1 4 に記載の使用のための医薬組成物。

【請求項 1 6】

前記追加の抗癌剤が、スニチニブ、カボザンチニブ、アキシチニブ、レンパチニブ、エペロリムス、ベバシズマブ、エパカドスタット、NKTR - 2 1 4、チボザニブ、アベキシノスタット、イピリムマブ、トレメリムマブ、パゾパニブ、ソラフェニブ、テムシロリムス、ラムシルマブ、ニラパリブ、サボリチニブ、ボロラニブ (X - 8 2)、レゴラフェニブ、ドナフェニブ、カムレリズマブ、ベキサスチモジンデバシレブベク、ラムシルマブ、アパチニブ、カプセル化ドキシソルビシン、チバンチニブ、ADI - PEG 2 0、ビニメチニブ、アパチニブメシレート、ニンテダニブ、リリルマブ、ニボルマブ、ペムブロリズマブ、アテゾリズマブ、アベルマブ、デュルバルマブ、セミプリマブ - r w l c、チスレリズマブ、スパルタリズマブ、またはこれらの組み合わせである、請求項 7 に記載の使用のための医薬組成物。

【請求項 1 7】

前記追加の抗癌剤が、TIM - 3 阻害剤を含む、請求項 7 に記載の使用のための医薬組成物。

【請求項 1 8】

前記 TIM - 3 阻害剤が、MGB 4 5 3 または TSR - 0 2 2 である、請求項 1 7 に記載の使用のための医薬組成物。

【請求項 1 9】

前記追加の抗癌剤が、LAG - 3 阻害剤を含む、請求項 7 に記載の使用のための医薬組成物。

【請求項 2 0】

前記 LAG - 3 阻害剤が、LAG 5 2 5、BMS - 9 8 6 0 1 6、および TSR - 0 3 3 からなる群から選択される、請求項 1 9 に記載の使用のための医薬組成物。

【請求項 2 1】

前記追加の抗癌剤が、TIGIT 阻害剤を含む、請求項 7 に記載の使用のための医薬組成物。

【請求項 2 2】

前記追加の抗癌剤が、CD 1 1 2 R 阻害剤を含む、請求項 7 に記載の使用のための医薬組成物。

10

20

30

40

50

【請求項 2 3】

前記追加の抗癌剤が、TAM (A x l、M e r、T y r o) 阻害剤を含む、請求項 7 に記載の使用のための医薬組成物。

【請求項 2 4】

前記追加の抗癌剤が、4 - 1 B B アゴニストを含む、請求項 7 に記載の使用のための医薬組成物。

【請求項 2 5】

前記追加の抗癌剤が、チロシンキナーゼ阻害剤 (T K I) を含む、請求項 7 に記載の使用のための医薬組成物。

【請求項 2 6】

前記追加の抗癌剤が、C C L 2 阻害剤を含む、請求項 7 に記載の使用のための医薬組成物。

10

【請求項 2 7】

前記腫瘍は、カポジ肉腫、白血病、急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、骨髄芽球前骨髄球骨髄単球性単球性赤白血病、慢性白血病、慢性骨髄性（顆粒球性）白血病、慢性リンパ球性白血病、マンツル細胞リンパ腫、原発性中枢神経系リンパ腫、バーキットリンパ腫および辺縁帯 B 細胞リンパ腫、真性多血症リンパ腫、ホジキン病、非ホジキン病、多発性骨髄腫、ワルデンシュトレームマクログロブリン血症、重鎖病、固形腫瘍、肉腫、および癌腫、線維肉腫、粘液肉腫、脂肪肉腫、軟骨肉腫、骨原性骨肉腫、骨肉腫、脊索腫、血管肉腫、内皮肉腫、リンパ管肉腫、リンパ管内皮腫、滑膜腫、中皮腫、ユーイング肉腫、平滑筋肉腫、横紋筋肉腫、結腸肉腫、結腸直腸癌、膀胱癌、乳癌、卵巣癌、前立腺癌、扁平上皮癌、基底細胞癌、腺癌、汗腺癌、脂腺癌、乳頭癌、乳頭腺癌、嚢胞腺癌、髄様癌、気管支原性癌、腎細胞癌、肝細胞癌 (H C C)、肝癌、胆管癌、絨毛癌、精上皮腫、胎児性癌、ウィルムス腫瘍、子宮頸癌、子宮癌、精巣腫瘍、肺癌、小細胞肺癌、非小細胞肺癌、膀胱癌、上皮癌、神経膠腫、星細胞腫、髄芽腫、頭蓋咽頭腫、上衣腫、松果体腫、血管芽腫、聴神経腫、乏突起神経膠腫、髄膜腫、黒色腫、神経芽細胞腫、網膜芽細胞腫、上咽頭癌、食道癌、基底細胞癌、胆道癌、膀胱癌、骨癌、脳および中枢神経系 (C N S) 癌、子宮頸癌、絨毛癌、結腸直腸癌、結合組織癌、消化器系癌、子宮内膜癌、食道癌、眼癌、頭頸部癌、胃癌、上皮内腫瘍、腎臓癌、喉頭癌、肝臓癌、肺癌 (小細胞、大細胞)、黒色腫、神経芽細胞腫；口腔癌 (例えば、唇、舌、口、および咽頭)、卵巣癌、膀胱癌、網膜芽細胞腫、横紋筋肉腫、直腸癌；呼吸器系癌、肉腫、皮膚癌、胃癌、精巣癌、甲状腺癌、子宮癌、および泌尿器系癌、あるいはこれらの組み合わせから選択される、請求項 1 ~ 2 6 のいずれか一項に記載の使用のための医薬組成物。

20

30

【請求項 2 8】

前記腫瘍が、難治性または再発性である、請求項 1 ~ 2 6 のいずれか一項に記載の使用のための医薬組成物。

【請求項 2 9】

前記腫瘍が、進行性、局所的に進行性、または転移性である、請求項 1 ~ 2 6 のいずれか一項に記載の使用のための医薬組成物。

【請求項 3 0】

前記腫瘍が、頭頸部癌である、請求項 1 ~ 2 6 のいずれか一項に記載の使用のための医薬組成物。

40

【請求項 3 1】

前記腫瘍が、扁平上皮癌である、請求項 1 ~ 2 6 のいずれか一項に記載の使用のための医薬組成物。